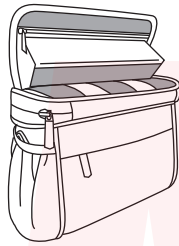


# THANKO

Version 1.0.i

## 取扱説明書

型番: BCYBAGCBK



保証期間: 購入日より6ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

## 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

### ●表示の説明



**警告**

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



**注意**

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

### ●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止 (してはいけない内容) を示します。



強制 (実行しなくてはならない内容) を示します。

- ・怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## 警告

### ●本製品の取り扱いについて

子どもだけで使わせたり、小さなお子様やペットの手の届くところで使わない  
事故・怪我の原因。



落としたり、衝撃を加えたりしない  
破損の原因。

取扱説明書に記載されている用途以外には使わない  
怪我の原因。

## 注意

### ●使用上の注意事項

運転中はバッグを操作しない  
事故の原因。

先の鋭利なもの、アクセサリーなどで生地をひっかかないよう注意する  
破損の原因。

過度な負荷をかけない  
破損の原因。



お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコール、灯油などの溶剤や薬品類、漂白剤などは  
使用しない  
色落ち・破損のおそれ。

次のような場所で長期間放置したり保管しない

- ・直射日光のあたる場所
  - ・浴室などの湿気の高い場所
  - ・水気の近く
  - ・ほこりが多い場所
  - ・振動の多い場所
  - ・発熱機器・火気の近く
- 劣化・破損の原因。

各部品はしっかりと説明書の通り固定する  
事故・怪我の原因。



定期的に入入れをする  
汚れの原因。

### ●故障かな?と思ったら



#### ○お問い合わせ・修理をご希望をされる場合

support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。  
←左図のQRコードを読み取り、空メールを送信することも可能です。

#### ○自動返信が来ない場合

送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上で送付ください。

### ○不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上で送付ください。

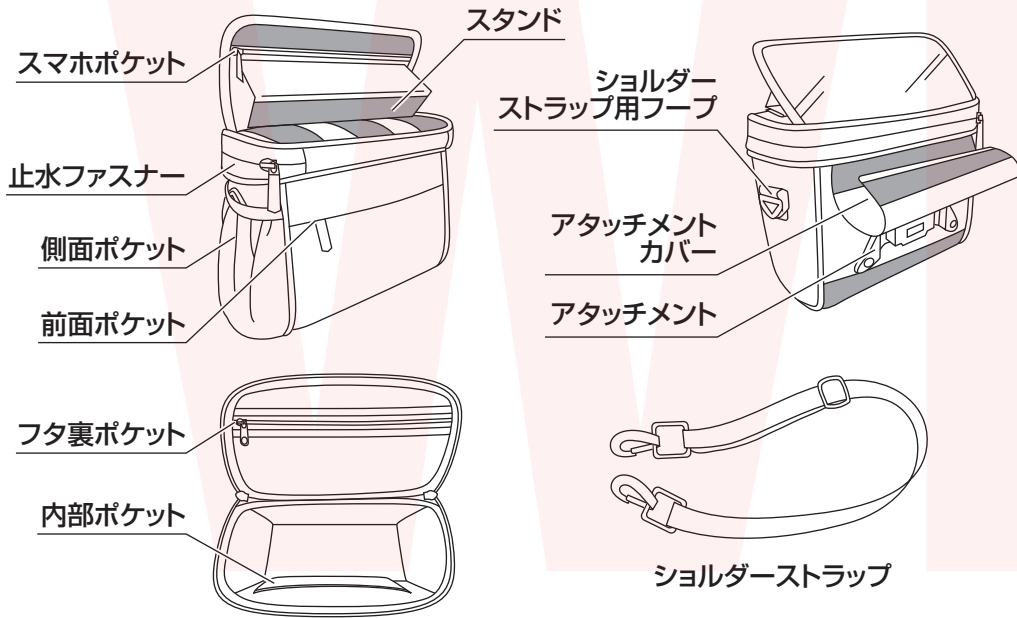
送付先 チバケン ナラシノシ アカネハマ 〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1  
宛て名 EL 内 サンコーサポート宛  
問い合わせ 03-3526-4328 (月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)  
support@thanko.jp

### ◆仕様 ※仕様は予告なく変更する場合がございます。

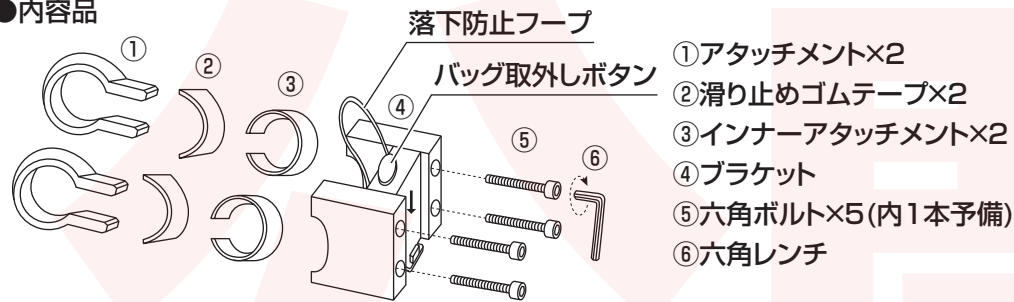
|               |   |
|---------------|---|
| サイズ           | 幅205×高さ186×奥行125(mm)  |
| 重量            | 約500g   |
| スマホ対応サイズ      | 最大:高さ162×幅80×厚み9(mm)<br>例:iPhone 12 Pro Max(6.7インチ)   |
| バッグ容量         | 約4.5L   |
| 対応ハンドルサイズ(直径) | 22.2mm～31.8mm(付属のインナーアタッチメントで調整可)   |
| 内容品           | 本体、ブラケット、アタッチメント×2、インナーアタッチメント×2、滑り止めゴムテープ×2、六角ボルト×5(内1本予備)、六角レンチ、ショルダーストラップ(1300mm(調整可能))、日本語取扱説明書 |
| 保証期間          | 購入日より6ヶ月  |

## ◆内容品 / 各部名称

…面ファスナー



### ●内容品



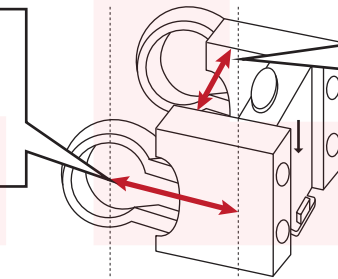
## ◆取り付け前に

### ～取り付け前にご確認ください～

本製品はバイクやママチャリ、スポーツバイクに取り付ける商品です。形状や位置によっては取り付けられない場合がございますので、あらかじめ取り付け箇所をご確認ください。また、本製品は一般的なハンドルの規格である直径22.2mm～31.8mmまで対応しています。(付属のアタッチメントで調整可能)

自転車に取り付ける場合は  
ブラケットの幅が取り付け箇所に干渉しないかご確認ください。

【アタッチメントの中心からブラケットまでの距離】  
3cm



【ブラケットの間の幅】  
5cm

取り付け箇所の直径によって使用するパーツが異なります。  
下記図を参照にご確認・ご用意ください。

【直径22.2mm～】



【直径25.4mm～】



【直径31.8mm～】



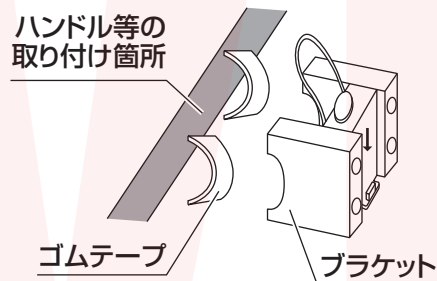
## ◆使用方法

手順1～2は取り付け箇所の直径によって使用するパーツが異なります。  
詳しくはP2の図を参照に取り付けてください。

### 1. 取り付け箇所にゴムテープを貼る

あらかじめ取り付け箇所を脱脂して綺麗に清掃したら、ブラケットの幅に合わせて滑り止めのゴムテープを貼ります。

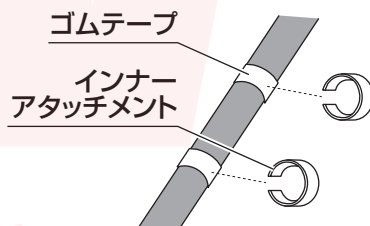
⚠ ※取り付け箇所にゴミが付着しているとゴムテープがうまくつかない場合がありますので綺麗に清掃してください。



### 2. インナーアタッチメントを付ける

ゴムテープの上からインナーアタッチメントの口を開いて取り付けます。

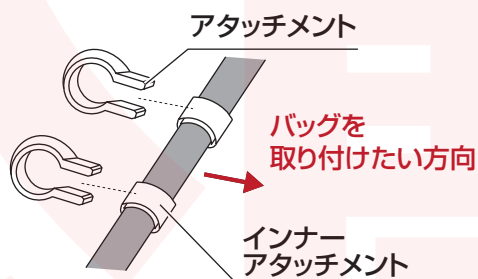
⚠ ※口を無理に開くと破損するおそれがございますのでご注意ください。



### 3. アタッチメントを取り付ける

インナーアタッチメントの上から取り付けます。バッグを取り付けたい方の反対側からアタッチメントを取り付けてください。

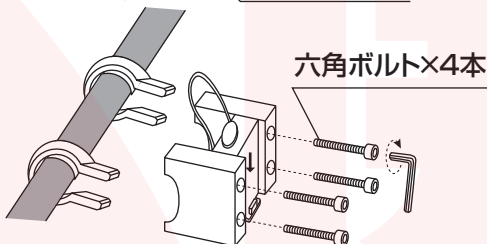
⚠ ※さらにしっかりと固定したい場合は、アタッチメントの上から滑り止めテープ等(別売)を貼り付けてください。



### 4. ブラケットを固定する

ブラケットにアタッチメントを差込み、お好きな角度に調整しながら六角ボルト(4本)を付属の六角レンチで均等に締め、(時計回り)固定します。

⚠ ※締め込みすぎるとブラケットの内部が破損するのでご注意ください。

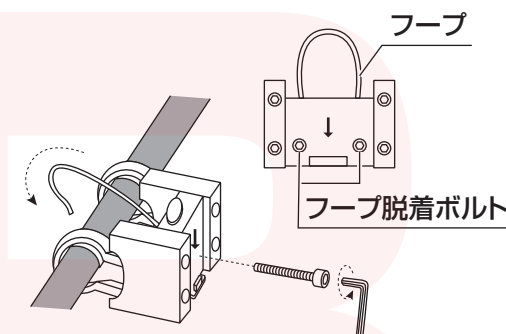


## ◆使用方法(つづき)

### 5. 落下防止フープを取り付ける

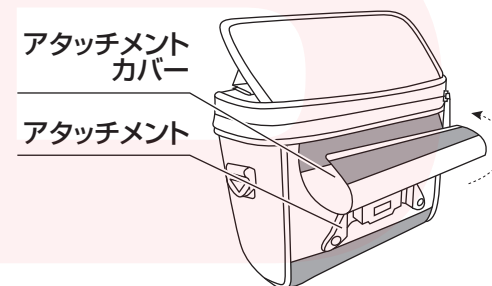
ブラケット正面から見て、2箇所フープ脱着ボルトがあります。付属の六角レンチで、左右いずれか緩め(反時計回り)、緩めた側のフープを引き抜いてください。引き抜いたフープを取り付け箇所(ハンドル等)にくぐらせフープが固定されていた穴に差し戻したら、再度フープ脱着ボルトを締め込んで固定してください。

⚠ ※落下防止フープは、走行中万が一の落下に備えて必ず取り付け、落下防止フープが抜けないことを確認してください。



### 6. アタッチメントカバーを巻く

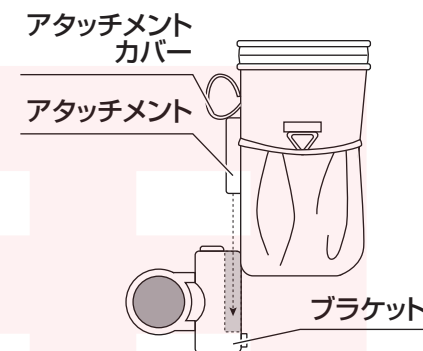
バッグ背面のアタッチメントカバーを下からめくり、上に向かってくると巻いて上部の面ファスナーに貼り付けて固定します。



### 7. バッグを取り付ける

ブラケットの真上から、バッグのアタッチメントをスライドさせるように「カチッ」という手応えがあるまで差込みます。

⚠ ※取り付けたらバッグを動かし、外れないことを必ず確認してください。



### 8. スマホスタンドとして使用する

バッグの蓋を開くとスタンドがあります。スタンドの面ファスナーをバッグ上部の面ファスナーに貼り付けてお好みの角度でご利用ください。スマホポケットからスマホを入れることができます。

⚠ ※夏場は熱がこもりスマホが熱くなりやすいためご注意ください。その場合はスマホを取り出してクールダウンさせてください。

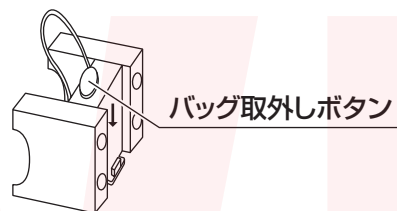
⚠ ※スマホを入れた状態でタッチ操作が可能です。走行中などは事故の原因となりますので絶対にお止めください。



## ◆使用方法（つづき）

### 9. バッグを取り外す

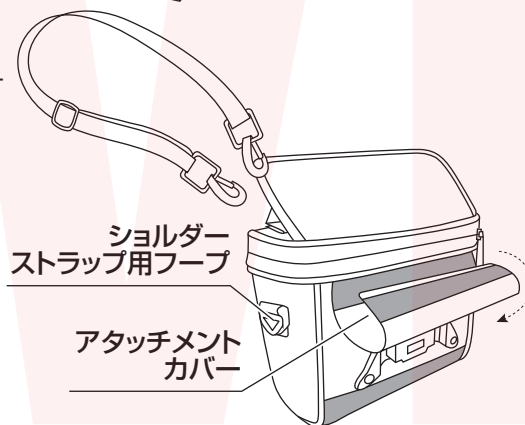
バッグを取り外す際は、バッグ取外しボタンを押し込みながらバッグを真上に引き上げてください。



### 10. バッグを持ち運ぶ

取り外したバッグにショルダーストラップを取り付けて持ち運ぶことができます。巻き上げたアタッチメントカバーを戻してご利用ください。

ショルダーストラップはお好みの長さに調整することができます。



## ◆お手入れ方法

⚠ ※本製品は分解・丸洗いできません。

### バッグ

通常は乾いた布などで拭いてください。  
汚れが目立つ場合は、薄めた台所用洗剤に浸した布を使用して拭いてください。汚れを拭き取ったら、乾いた布でもう一度拭き取ってください。

